

平成六年三月二十五日発行
第二七九号

大豊町中央公民館編集
印刷高知印刷株式会社

大豊町報

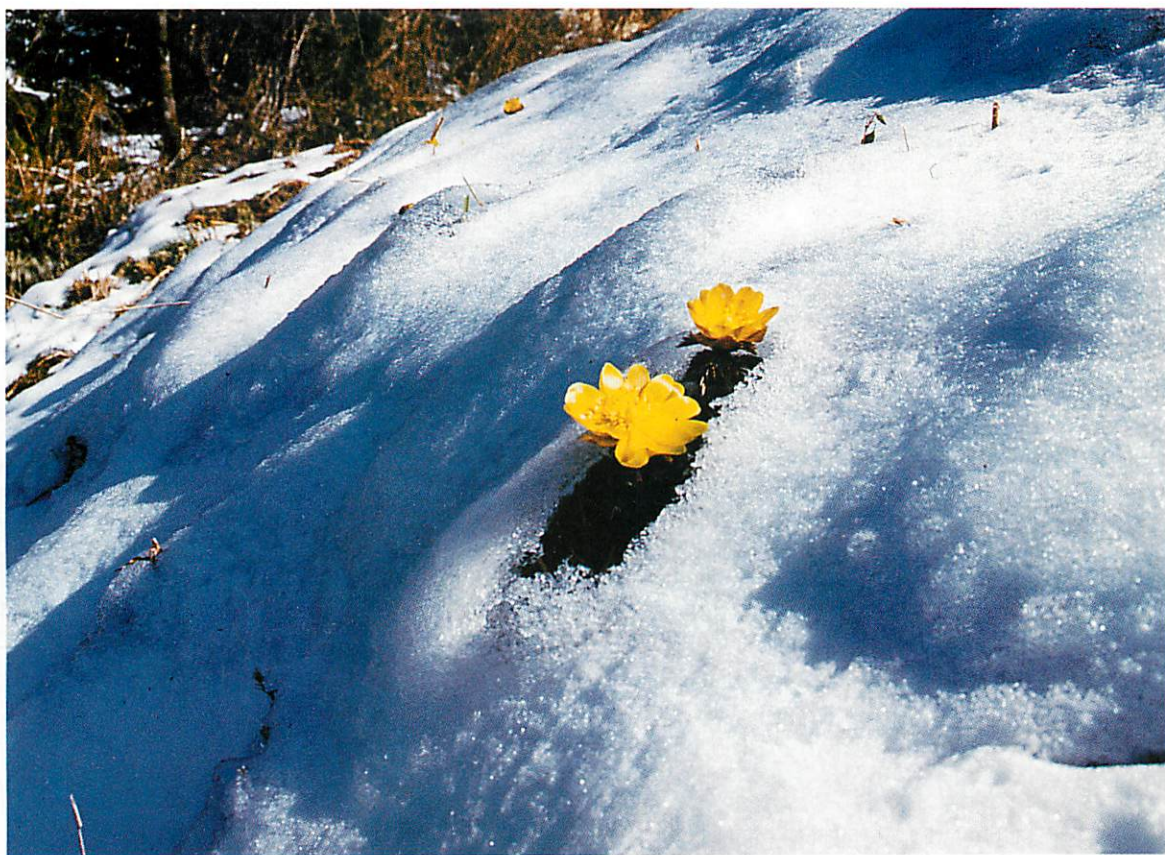
二月末の人口世帯数

世帯 三、〇七七戸

男 三、五〇一人

女 三、九八六八

人口 七、四八七人



大豊町南大王福寿草の里にて撮影（平成6年2月15日）

大豊町民憲章

「私たちは、つねに

心と体をきたえて

明るい家庭をつくります。

「私たちは、つねに

人間を大切に

幸せをわかちあえる

町民になります。

「私たちは、つねに

助け合い、決めごとを

守り、よい習慣をつくります。

「私たちは、つねに

郷土を愛し

産業と文化の創造発展に

つとめます。

「私たちは、つねに

力を合わせて福祉と文教の

町をつくらします。

◎二十一世紀に向け、若者が定着する活力ある町づくりに全町民こぞって努力を致しますよう。

大豊町消防団出初め式

1994年

一月十六日、大豊町消防団恒例の出初め式が、農村広場で行われました。

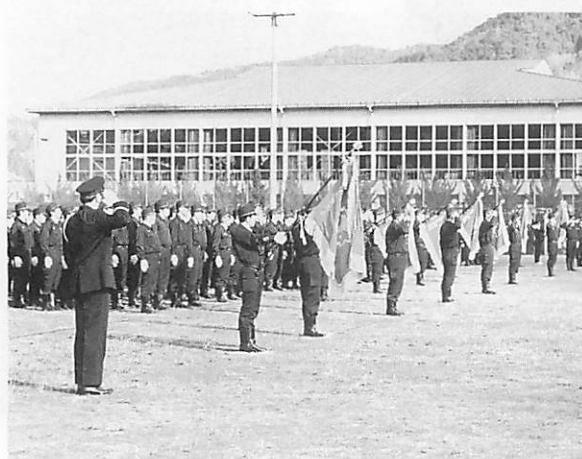
集合ラッパを合図に、三百団員が整列、渡辺町長・樋口団長の訓示、機械器具の点検・西岡前団長より寄贈頂いた「分団旗」の贈呈式が行われた後、功績のあった団員に対し、感謝状など各表彰が行われました。

午後からは、各分団各部ごとに地域にもどり、防災施設の点検や各家庭を巡回し火災予防を呼びかけました。

昨年町内で発生した火災件数は「山林火災二件・建物火災二件・車両火災一件」ですが、相次ぐ台風の襲来で「地すべりによる家屋の崩壊や道路網の崩壊」等々多くの被害を受けました。

お互いに今一度、我が家の防災点検を行い、日頃から災害に対する「備え・認識」を深めましょう。『備えあれば憂い無し』と言います。

消防団員の皆様、日夜ご苦労様です。今後ともご指導をよろしくお願い致します。



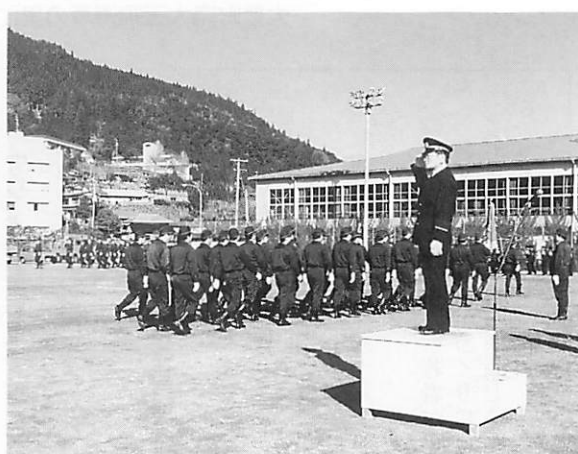
西岡前団長寄贈の分団旗を先頭に整列



渡辺町長より伝達表彰



整備された機械器具の点検



各分団ごとに分列行進

魅力あるまちづくりと婦人の役割

大豊町農村婦人フェスティバル開催

「農村の担い手として重要な役割を果たしている女性が、生産や生活・地域社会において抱えている問題について相互に研鑽し、結束を強め、意見交換を行い、農村女性の役割を認識することにも適正な評価への気運を高め、女性の地位向上を図る」を目的に、二月十五日、農工センターに町内各地区より六十名余りが集い、それぞれの立場で研鑽を深めました。

午前中は、農業普及所の指導で「米・牛乳料理・郷土料理」の講習会。午後からは日本化工KKの川村貞夫氏を講師に迎え「山間地の抱えている問題と今後の方向性」と題した講演、その後、大田愛さんの司会でシンポジウムが行われ、参加者からは「ゴミの不法投棄や環境問題・今後の農業のあり方・生産者の育成問題・病気見舞のお返し物の廃止」等々生活に関わる諸問題が出され、予定時間を延長し、農協や行政の担当者からの説明を受けていました。

また、会場には農業の傍ら自分たちが製作した作品が、数々展示されていました。



展示された制作作品



講師・川村貞夫氏の熱演

町連合婦人会代議員総会開く

三月三日、農工センターにて、平成五年度第二回目の町連合婦人会代議員会が開かれ、町内各婦人会より、五十名余りが参加。

五年度の事業報告・会計報告が行われた後、六年度の事業計画・予算(案)が審議されましたが、いずれも原案通り可決されました。

この後、本年はじめての試みとして、体験発表(五年度に、町内外の各研修に参加した方々の発表)があり、質疑応答では、全町的な運動として「お見舞のお返し物の廃止運動」等が討議されました。

平成六年度 活動方針

「参加学習連帯」によって会の活性化をはかり、愛と信頼による地域社会に根ざした活動を実現する。

活動目標

- 一、組織の充実、強化
- 二、健康づくりの推進
- 三、青少年の健全育成
- 四、交通安全の推進



町連合婦人会 平石会長挨拶

- 五、明るい選挙の推進
- 六、現代社会に対応する生き方の学習
- 七、生涯学習の推進

◎こうした活動方針に添った取り組みを推進し、過疎と高齢化の中での婦人の役割などを踏まえ、地域の連帯を深め、社会福祉活動に少しでも貢献できればと取り組んでいます。

各地域での婦人会活動にご理解とご協力下さいますようお願いいたします。

平石常子

南大王の福寿草まつり

行楽客でおおにぎわい

嶺北の春を上げる南大王の福寿草まつりが、二月十一日オープン、三月十三日まで開催され、延べ六千人余りが福寿草の里を訪れました。

本年は、寒波や積雪などで開花が多少遅れましたが、それでも二月後半より順調に咲き、連日大勢の行楽客でにぎわっていました。

また、福寿草まつり期間中イベントとして、山田太鼓や野立て会・町内の伝統芸能な

どが披露され、かれんな草花とともに山里を訪れる行楽客も満足をしていました。

◎幸せを招く福寿草とともに大豊にも春が訪れます。

「歴史とロマンの町」大豊には、広大な大自然と山の幸・人情の豊かさ・素朴さがあります。

行楽シーズンには、我が町大豊の探訪に出かけてみませんか。



▼住宅防火対策

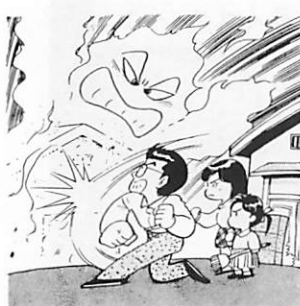
住宅事情に合わせて

防災機器を取りつける

わたしたちは、毎日のようにテレビや新聞などで火災のニュースを目にします。一般の住宅火災の発生は、一年間（平成四年）に約一万九千件——これは全国で起きた建物の火災の六割です。住宅火災による死者数は一年間に九百十二人、建物火災の死者数の約九割も占めているのです。

一番多いのは たばこによる死者

住宅火災による死者数を発火源別にみると、たばこが一番多くて一八・九%、次いで暖房器具が一七・七%、調理器具が七・九%と続きます。住宅防火のた



めに、次のようなことに気を付けてください。

▽寝たばこはやめる
▽暖房器具の近くで、洗濯物を乾かさない
▽調理中は、その場から離れない

▽仏壇などの火の管理はしっかりと
しかし、そうはいつでも人間ですから、「つい、うっかり」してしまうときもあります。そんなときのために、住宅の防火対策に有効な防災機器などを、家庭内にそろえることをお勧めします。

●防災製品——火が接触しても、燃え広がりにくいように加工されている製品です。寝具、衣類、じゅうたん、カーテンなどがあります。

●住宅用火災警報設備——熱や煙を感じて、警報音で火災の発生を知らせます。

●自動消火装置——てんぷら油に火がついたときなど、煙や熱、炎を感じて自動的に消火剤が出て火を消します。

●安全調理器具——揚げ物などの油が異常に加熱されないように、自動的にコンロの火を消したり、調理中に火が消えた場合に、自動的にガスを止めたりする機能が組み込まれています。

●安全暖房器具——誤って転倒しても自動的に消火したり、また熱源（炎）が露出したりしていないなどの安全対策がとられています。

火の元には 十分注意をする

このような防災機器などを、家の事情に合わせて取りつけてはいかでしょうか。住宅防火対策に効果的で、機能のよい防災機器などとして推奨されているものには、「住宅防火安心マーク」がついていますので、目安にしてください。

火災は、かけがえのない命や貴重な財産を奪ってしまう恐ろしいものです。日ごろから火の元には十分に注意をしましょう。また、万が一火災が発生してもすぐに対処できるように、消火対策や避難経路の確認などを家族みんなで話し合いましょう。



住宅防火安心マーク
合いましょう。

バリトンの門田公夫氏独唱会

大杉小学校にて

本町落合出身の声楽家で、主に東京を中心に活躍されている「門田公夫先生」による独唱会が、三月二十二日、町内の小中学生を対象に行われました。

この独唱会は、門田先生のご好意により、大豊の子供たちに生の音楽をと、生涯学習の一環として開かれたものです。

大杉小体育館に集まった二百名余りの子供たちは、ピヤニストの大石のり子さんの伴奏で歌う「浜辺の歌・鈴を納めて・ふるさと」などの曲目を生で聞き、迫力のあるバリトン独特の音声とみごとな歌唱力に十分堪能していました。

なお、四月十六日(土)午後七時より県民ホールにて、先生の「バリトン独唱会」が開かれます。
ぜひ、門田先生の格調高い音楽を鑑賞してみませんか。



門田先生熱唱

門田公夫バリトン独唱会

1994年4月16日(土) PM7:00

県民文化ホール(グリーン) Tel 24-5321

入場券…高新プレイガイド Tel 72-8148 ￥2,500 (全席自由席)
他市内各プレイガイドにて前売中

主催 リリカ・ローゼ Tel 03(3442)7277

後援 高知新聞社・高知放送・大豊町教育委員会

健康優良家庭町長表彰

国民健康保険証を2年間1度も使わなかった世帯で、国保税を完納されている方々に対し、大豊町長より表彰状と記念品が贈られました。

健康優良表彰家庭

部落	世帯主	上	東	白石	徳一
戸手野	西岡 小直	東 庵	谷 山中	秀夫	
杉3番地	小笠原幸男	西 庵	谷 岡林	擴	
大王上	岩本 光茂	船 戸	朝日東洋土		
穴内1~2	都築 盛幸	大 田	口 都築寿栄子		
穴内三区	岡本 宗子	上 桃	原 上村 義金		
ク	小林 栄美	大 砂	子 北窪 貢		
和田	池添 輝雄	大 平	小松 光代		
立川三谷	杉本 直近	ク	渡辺 恒子		
刈 屋	小椋 高治	大 滝	仲川 俊郎		
中 和	小笠原萬年	蔭	信高 安夫		
仁尾ケ内	永野徳次郎	三津子野	佐野 昇		
佐 賀 山	西村 盛龜	栗 生	山中 子好		

◎老人医療の入院時一部負担金減額認定について (お知らせ)

老人保健では現在入院すると、一日七〇〇円の自己負担金が必要ですが、次のような条件を満たした方には、入院時一部負担金減額の認定を受けることができます。

一、町民税非課税世帯であること。

二、老齢福祉年金の受給者であること。

この認定を受けると、二カ月かぎり、一日三〇〇円の自己負担となり、その後は無料となります。

となります。

但し、町民税非課税世帯については、収入等によって毎年該当するとは限らないため毎年六月に更新することになっております。

これに該当されます方は、住民課保険班まで手続きにおいて下さい。

◎次のものをご持参下さい。

老齢福祉年金受給者証
市町村民税非課税証明

保険証・受給者証・印鑑
尚、詳しくは、住民課保険班

☎72-0450に問い合わせ下さい。

ともしび(第4号)を発刊

この度「詩・短歌・俳句・随筆」など、百人に垂々とする方々から玉稿を賜り「ともしび第4号」を発刊することができました。

多くの皆様方がご愛読下さいますようよろしくお願い致します。

なお、ご希望の方は町教育委員会か町文化推進協議会にお訪ね下さい。

大豊町文化推進協議会 会長 石原正恒

親子スキー教室 初心者37名参加

青少年育成事業初の試み

昭和三十年代には、全国的にスキーブームで、各地のスキー場は大変にぎわっていたそうです。

当時、大豊町にも「柚木にスキー場」があり、シーズンには県内外よりスキー客がたくさん訪れていたそうです。現代っ子にもスキーをと、町青少年育成会議・教育委員



会の主催により、三月六日、愛媛県の久万スキーランドにてスキー教室を開きました。初めてのスキー体験と云うことで、愛媛県スキー連盟から三名のインストラクター・士長福祉事務所や役場のスキー経験者らを指導者に、楽しいスキー教室の一日を体験しました。

ゲレンデに出た親子は、初めのうちは恐る恐る指導を受けていましたが、時間が経つにつれ、子供たちは上達も早く好奇心で目を輝かせながらスキーの感触を味わいながら上手に滑っていました。

一方、お父さん・お母さん達は、悪戦苦闘、ゲレンデのあちこちに大きな穴をあけては大

きな悲鳴をあげていました。午後三時過ぎ帰途についた一行は、車中の話し合いで大豊町にもこうしたスキー場やキャンプ場があったらええの

にねえ、と「柚木のスキー場よもう一度」の思いに一同ため息をつくばかり、それでも楽しい一日に満足し家路につきました。

川添先生を招き剣道講習会



町内の豆剣士や指導者、保護者ら七十名余りが参加。午前中は先生の講話、午後からは指導者らを交えての練成指導。当日は、早朝より厳しい寒波の襲来で会場の体育館は冷気で肌をさす寒さ、それでも小・中学生は素足で元気いっぱい、終日先生の話や剣道実技の講習を熱心に受けていました。

○大豊町体育会（渡辺充泰会長）では「生涯スポーツの振興を目標に」スポーツ活動の推進と会員の拡大を広く呼びかけています。

町体育会剣道部（部長・上村聡）では、剣道を通して青少年の健全育成を目的に、各地区で部活動を行っています。が、二月十三日、大豊中体育館に、高知県剣道連盟評議員・川添恵美先生（教士八段）を招き、講習会を開きました。

日本人は、余暇の活用があまり上手でないと云われます。日頃、私達はスポーツになじむ機会も少ないように思いますが、あなたの健康管理のパロメーターとして、スポーツを楽しんでみませんか。

被表彰者名簿

消防庁長官表彰（伝達）

永年勤続功労章

豊永分団分団長

天坪分団

北川部団員 西岡 宏

日本消防協会会長表彰（伝達）

精進章

豊永分団

豊永部団員 西村浩一

勤続章

豊永分団

豊永部班長 下村瀧雄

大杉分団副分団長 森下登志夫

高知県知事表彰（伝達）

永年勤続功労章

豊永分団副分団長 小笠原哲浩

落合分団分団長 門田将男

落合分団

落合部班長 佐野兆史

豊永分団

豊永部 西梅優一

立川分団

立川部 石川茂春

高知県消防協会会長表彰（伝達）

勤続章

大田口分団

大田口部団員 藤丸貞則

大杉分団杉部団員 長野博文

立川分団

立川部

小笠原敏宏

天坪分団馬瀬部 岡林寿夫

功績章

大田口分団

大田口部団員

豊永分団

豊永部

上池章水

栄枝寛文

藤原清晴

森下憲高

東部分団岩原部

落合分団

西峰部団員

大杉分団杉部

大杉分団穴内部

門田政彦

森下芳正

都築利夫

高橋公仁

立川分団立川部

大豊長表彰

功労章

大杉分団

杉部班長

大田口分団

船戸部

大杉分団

穴内部

落合分団

落合部団員

豊永分団

豊永部

川戸部

東部分団

岩原部

東部分団

大久保部

精進章

大杉分団分団長

立川分団副分団長

豊永分団

豊永部団員

都築直樹

小笠原俊一

大田口分団

大田口部

精進章

落合部班長

立川分団

川口部団員

落合分団

西峰部

豊永分団

豊永部

都築修身

都築長生

永澤豊幸

川戸部

東部分団

大久保部

大杉分団

船戸部団員

秋山憲彦

大杉分団杉部団員

落合分団

落合部

豊永分団

豊永部

上村範勝

森下広文

中西力

岡本 淳

高橋邦寿

大田口分団

大田口部

立川分団

立川部

嶺北消防団連合会長表彰

永年勤続章

豊永分団分団長

小笠原哲浩

豊永部団員

西梅優一

立川分団

立川部

石川茂春

功績章

立川分団

川口部団員

飯田善富

豊永分団豊永部

三谷明保

下村勇治

都築千年

豊永分団川戸部

上村誠志

東部分団岩原部

大杉分団杉部

大杉分団穴内部

鎌倉 仁

岩本昌和

都築 清

豊永信一



春先は山火事が最も多い季節

全国山火事予防運動

山に入ったら火の取り扱いには十分注意しましょう

貴重な森林資源を焼きつくす山火事・一瞬にして焼きつくす家屋火災・
いずれもちょっとした不始末から思わぬ大火となります。

《お互いに火の使用には、日頃から十分気をつけましょう》

日本農業賞(高知県)に松生部落

松浦成伸氏(40歳)選ばれる

本町の松生部落は、標高七〇〇メートル戦後の入植で開拓された集落である。
このような厳しい土地条件また、過疎化、後継者難と言った様々な問題がある中で、町内の中核的な農業者で構成する「かたくな会」の若手リーダーとして、地域の活性化や農業振興等のために活躍している松浦氏である。



表彰を受ける松浦成伸氏

昭和四十六年、これまで父親と共に取り組んでいた冷涼野菜の栽培をやめ、養蚕と高冷地の気象を生かす「フリージア」の早出し栽培に取り組み。また、市場への安定供給を図るため加温器を導入するなど、周年化形態に移行する。昭和五十年の台風によりハ

ウスが崩壊したため、県外に仕事を求め、その後、花き市場に行った時、全国から集まった花の中に父親の栽培した「フリージア」を眼の当たりにすると共に、市場関係者から高い評価を耳にした。
遠い故郷で台風被害をも克服し三年間で花をこれまでにした父の姿と、花の魅力を感じ、自分でもこのような花を作ってみたくなり帰郷した。



代表者 吉村優一氏が受ける

庵谷地区は、中山間地域特有の棚田・傾斜地を有し、耕作条件の厳しい地域である。この地域も近年特に過疎化と高齢化による労働力の不足は深刻であり、地域農業の維持を困難な状況にしてきた。

大豊町庵谷水稲生産組合 43戸知事表彰を受ける

自立した農業経営を行うため、経営をすべて任せられ本格的に花き栽培に取り組んだ。経営の安定を図るため、養蚕をやめ経営面積の拡大を図ると同時に「テッポウユリ」を導入した。
台風の被害経験からハウスの強化を図り、自然災害に左

右されない経営基盤の確立と新技術の導入など管理技術の向上に努め現在は、五〇アールのハウスでテッポウユリ・フリージアなどの栽培を行っている。
こうした農業経営・地道な取り組みと実績が高く評価され第二十三回日本農業賞の高知県代表者に選ばれました。

持を困難な状況にしてきた。このような中で地区の農家が自主的に立ち上がり、せまちな直しなどにより不利な土地条件を克服し地域農業を守るため、平成三年に庵谷水稲生産組合を設立し、小規模ほ場整備事業に取り組むと共に「田植え・稲刈り・ライスセンター」の共同利用で一貫した農作業の受託体制を確立し、地域農業の活性化に重要な役割を果たしていることが認められ、平成五年度高知県地域農業振興大会において集落・集団の部で高知県知事表彰を受賞されました。



輸入品 生かして わが家も 国際化
もっと知りたい、世界の広さ

西峰三谷・西寺内集会所落成



三谷集会所木造平屋建
総工費 9,785,000円
設計管理ながの設計事務所
施工 小笠原鉄工



西寺内集会所木造平屋建
総工費 10,609,000円
設計管理ながの設計事務所
施工 吉村工務店

平成6年度 慰霊巡拝(墓参)事業の概要

地 域	実施時期	実施期間	派遣人員	巡 拝 地 域	概 算 経 費 (参加者負担額注4)	備 考
旧 ソ 連 墓 参 ハバロフスク地方 アムール州 イルクーツク州 ブリヤート共和国 アルタイ共和国 クラスノヤルスク地方 プリモルスク地方	5月下旬 5月下旬 7月下旬 7月下旬 8月下旬 8月下旬 9月下旬	8 日 間 " " " " " "	50人 " " " " " "	具体的な墓参の実施埋葬地等 については、実施計画が確定 次第連絡する。	万円 26~35	新潟出発
モ ン ゴ ル 墓 参	7月下旬	9 日 間	50人	ウランバートル周辺	35~37	成田出発
中 国	7月下旬	9 日 間	30人	東北地区	32~34	成田出発
ミ ャ ン マ ー	11月下旬	8 日 間	40人	ヤンゴン、トンルー、マンダレー、バガン等	36~38	成田出発
フ ィ リ ピ ン	11月下旬	8 日 間	60人	ルソン島、レイテ島、セブ島、ミンダナオ島等	24~26	成田出発
イ ン ド ネ シ ア	3月上旬	8 日 間	40人	ピアク、マノクワリ、バリクパパン、メナド等	40~42	成田出発
東部ニューギニア	3月中旬	9 日 間	30人	マダン、ウエワク、ボボンデッタ、ラエ等	48~50	成田出発

- (注) 1 実施時期、期間、巡拝地域は相手国の都合等により変更することがある。
 2 概算経費は外国内経費(航空賃、宿泊代、食事代等)であり、このほか出発地までの国内旅費が加算される。
 3 概算経費はこれまで実施した慰霊巡拝を参考にしたものであり、日程等により変動する。
 4 参加者には国家公務員の旅費規定に基づき算出された旅費の3分の1の補助金が交付され、参加者負担額は、概算経費から同補助金を差し引いた額である。

厚生省による戦没者慰霊巡拝(墓参)計画に参加を希望されるご遺族は、各地区遺族会に連絡をして下さい。

尚、詳しい日程等については、厚生省から通知があり次第そのつど遺族会に連絡を致します。

大豊町役場 住民課 福祉班

お誕生おめでとうございます

◎平成6年1月1日～2月28日までの受付（六名）

出生児	生年月日	性	父	母	部落
谷 香凛	12月26日	女	勇二	ゆかり	川口南
前島 朋弥	1月4日	男	慎一	実和	大王下
杉本 良太	1月13日	男	誠	由里	大王下
間嶋 佑伊	1月29日	女	利幸	芳枝	大王下
西村 郁香	2月8日	女	尚利	智恵	八畝
上村 彩	2月14日	女	幸夫	典子	連火

元気に育て おおとよつ子

◎平成七年 歌会始詠進歌の詠進要項

宮内庁

- 一、お題「歌」と定められました。
- 二、詠進歌は、自作の歌で一人一首、未発表のもの
- 三、用紙は、半紙（和紙）とし、毛筆で自書のもの
但し、病氣又は身体障害者は代筆も認める。
- 四、次の場合には、失格となります。
イ、一人で二首以上詠進した場合
ロ、詠進歌が既に発表された歌と同一の場合
ハ、住所・氏名・生年月日・職業を書いてないもの
五、詠進の期日、九月三十日迄に、郵送されたもの
六、郵送の宛先 東京都千代田区千代田一番一号
宮内庁「詠進歌」（氏名にはフリガナ）
○詳しくは、直接、宮内庁式部職あてに、返信用切手をはった封筒を添えて、お問い合わせ下さい。

ご冥福をお祈りいたします

◎平成6年1月1日～2月28日までの受付（27名）

氏名	死亡月日	性	年齢	部落
都築 三郎	1月3日	男	74歳	安野々
三谷 時子	1月3日	女	69歳	船戸
上村 丑恵	1月3日	女	84歳	上桃園
西岡 述貴	1月5日	女	87歳	小川
三谷 茂穂	1月6日	男	64歳	佐賀山
小笠原千鶴子	1月8日	女	71歳	八畝
山崎 正男	1月11日	男	88歳	高須
桑名啓三郎	1月11日	男	75歳	大久保
渡辺 一弘	1月11日	男	84歳	怒田
豊永 春江	1月11日	女	72歳	岩原
小松 顯重	1月12日	男	82歳	中戸
豊永かねゑ	1月15日	女	90歳	川戸
平石喜代香	1月18日	女	79歳	八川
小笠原ツルエ	1月23日	女	92歳	大王下
三谷 渡	1月25日	男	93歳	怒田
上村八重喜	1月26日	女	84歳	下桃園
伊賀 笑子	2月2日	女	61歳	川口南
吉松 久盛	2月4日	男	90歳	大砂子
大石 龍夫	2月8日	男	48歳	久寿軒
森下 久恵	2月12日	女	82歳	黒石
西村 伍朗	2月14日	男	77歳	大久保
野村 波女	2月14日	女	87歳	三津子野
佐々木重教	2月16日	男	76歳	穴内二
三谷 好子	2月22日	女	68歳	東庵谷
三谷 正忠	2月23日	男	94歳	大豊園
森 元三郎	2月25日	男	78歳	穴内二
秋山 正晴	2月26日	男	59歳	葛原

共済掛金
1人あたり1年間

600円

災害見舞金

死亡 80万円
傷害 最高18万円より
最低1万円まで

◆お申し込みは平成6年2月1日から受付◆
お申し込み・お問い合わせは県下各町村役場へどうぞ

高知県町村交通災害共済組合

第四回大豊頭脳スポーツ

囲碁大会53名参加

生涯スポーツの一環として
第四回「大豊頭脳スポーツ囲碁大会」と「れいほくカップ囲碁大会」が、去る三月六日二十一世紀センターで開かれました。

大会には、初心者（十八級）から高段者（六段）までの囲碁愛好者ら五十三名が町内外より集い、午前九時三十分開会。A組・B組のランクに分けられ、一人五回の対戦、一喜一憂、熱のこもった対戦が繰り広げられました。

大会入賞者

◎A組		
優勝	内ノ村貞彦	二段
二位	山本順三	六段
三位	川村文隆	六段
四位	近藤力	二段
五位	白杵俊郎	初段
◎B組		
優勝	改田収一	一級
二位	上村重文	二級
三位	西岡千鶴男	六級
四位	楠瀬 覚	一級
五位	沢田 博	五級
二位	高知市	高知市
三位	大豊町	大豊町
四位	高知市	高知市
五位	大豊町	大豊町



◎大会役員（事務局町生涯学習課）

大会長	鎌倉 宏	大豊町教育長
審判長	棚野 覚	高新囲碁解説者
副	山内 修	大豊町高須
同	小嶋 雄	大豊町大田口

空手・太極拳で健康づくり

川口小学校PTA・川口地区公民館では、三世代交流事業（生涯学習）を積極的に取り入れ、地域全体の交流を図っています。

平成四年度から「ゆとり」と養成事業」に取り組み、空手や太極拳の講師を招き、週一回の練習を重ね、今では講師の先生方も驚くほどの上達。その発表会が三月六日、川口小学校で行われ、高齢者から子供たちまで大勢が参加。



川口小学校にて太極拳の演技

空手と太極拳を通して健康づくりをと地域をあげて楽しく取り組んでいます。

持ち込みゴミの処理手数料は

「ゴミの持ち込み時に清掃センターへ

もえるゴミ・粗大ゴミ等を「町の清掃センター」に持ち込む場合、十キログラム当たり七十円の処理手数料を頂いています。

その手数料は、後日納入通知書により納入頂いていましたが、四月一日よりは、ゴミ持ち込みの際に清掃センターで支払って頂くことになりましたのでお知らせします。

☆年金受給者の皆さんへ

国民年金を受給している皆さん、年金額が四月から引き上げられます。これは、年金制度が完全自動物価スライド制を採用しており国民年金生活水準の向上に対応するため、物価の変動に応じて年金額を改定するもので、公的年金の特徴の一つです。

今回の改定は平成五年度中の、年平均全国消費者物価指数が、前年比で一・三パーセントの上昇率であったため、これを受けて改定されるものです。

部落問題をなくするため 子どもと女性の力を信じて

私はこれまで部落差別を二十一世紀へ持ち越さない覚悟で実践を進めてきたのですが、これはきわめて厳しいものではないかと思うようになってきました。

うちつつく差別事件の発生がこういう思いをさらに募らせていつているのでしょうか。

しかし、そうかといって全く私の心が、その状態に占有されてしまったものでもありません。

私が最も力を入れているのは、なんといっても子どもと女性のあり方をどのように強めていくのか、つまり子どもたちと女性の力で、残された二十一世紀へ向けて人々の変革をはからねばならないと思っているわけです。

授業や現実社会から

さて、子どもたちは、中学一年生から社会科の授業の中



で、「部落の起源から部落差別の実態、部落解放運動、基本的人権のこと」などを学びます。

さらに子どもたちは現実社会の中に、依然として厳しく存在する部落差別を知り、差

別に苦しみつつたくましく生きる人たちを知ります。そして、これらの人たちがみんなが幸せになってこそ、まわりの人も自分もまた幸せに生きられることなども知っていくのです。

そうした中で

多くの子どもたちは、自分の学校に同和地区の子どもがいることも知っているのです。その中で、同和地区の友人に対する、いじめや部落差別発言がしばしば起きていることも知っているはずで

ここ数年来県内教育現場の中で発生した差別事件は、全差別事件の六十パーセ

ント強の比率を占めてい

ます。それにもまして、わが友をいじめ、差別しておきながら心のいたみを感じない子どもたちの無惨さがお分かりいただけるでしょうか。とりわけ、差別発言の場合、同和地区の友人が厳しい侮辱を浴びて、死ぬほどの思いに傷ついていると知っているはずで

真の仲間づくりこそ

私は感性豊かな子どもたちに「部落のことをもっとも」と知って欲しい」と思うのです。

同和地区の友のこと、クラスの中で、しんどい立場にある友人のことを自分自身の問題として受け止めてほしいと思うのです。

学校における同和教育は、一言でいえば仲間づくりにつぎると思うのです。相手の喜びや苦しみに感動し、共感し、友人のために涙を流すことのできる子どもに育てていくのが第一で、やさしさも勇気を身につけた人間が一人でもふえなければ世の中は良

ならないのです。どうして同和問題はかり取り上げるのですか」という大人たちもいます。

学校や行政は、同和問題はかり取り上げているのではなく、部落差別をはじめあらゆる差別をなくそうと呼び掛けているのです。

◎ 本町でも人権問題を含め「あらゆる」差別をなくし、心と心のふれあう住みよい環境づくりに取り組んでいます。そうしたこと、県同教前

会長中山忠男先生に、ご無理をお願い「社会啓発コーナー」にご投稿を頂いています。

同和問題の早期解決と人権の尊重を生活の中でお互いに話し合い差別のない明るい社会づくりにご協力をお願いします。中央公民館長

◎日本国憲法 第三章

「国民の権利及び義務」

第十四条 すべて国民は、法の下に平等であつて、人権信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別をされない。

大豊町・歯科モデル事業について

東豊永担当保健婦 三 木 幸 美

「八十歳で二十本の歯を残そう」という8020（ハチマルニマル）運動にもみられるように、健康づくりのサポートライトが歯科保健にもむけられ始めています。

食行動を支えている歯の健康づくりは、体そのものの健康を支える為に欠かすことのできないものです。

歯の健康は生活習慣（食生活や歯磨き等）の中で築かれることが多く、単に乳幼児やその母親だけによるものではなく、家族ぐるみ・地域ぐるみの取り組みの中で、習慣化していくことが大切です。

そこで町では、生涯を通じた歯科保健の一環として、保育所を中心に更に家族や地域へと、歯の健康づくりの輪を広げようと、平成四年度から本事業に取り組みました。

一、事業の内容（地区指定）

イ、町内を五ブロックに分け、二年ごとに順次各ブロックをモデル地区に指定。

「平成四・五年度」東豊

永・西峰地区「平成六・七年度」豊永・岩原地区「平成八・九年度」大田口・穴内地区「平成十・十一年度」大杉・立川地区「平成十二・十三年度」天坪地区」を計画しています。

ロ、スタッフの編成
栄養士・歯科衛生士・保健婦・保母・住民課衛生班・必要に応じ、歯科医の助言を得る。また、各地区の組織に協力をお願いします。

ハ、アンケート調査
実態の把握や事業の効果のみたり、反省資料とするためアンケート調査を実施。

二、東豊永・西峰地区モデル事業のまとめ

イ、事業の内容

歯の健康を見直し、歯への関心を持つ為のキッカケ作りとして、また本事業を広く地区の方々に知って頂く為に、平成四年度には他の活動に加えて、歯の健康まつり《80・20ザ・東豊永》を開催しました。

ロ、年間計画

各年度ごとに、歯科保健の活動計画を立て実施。

平成五年度は、地区内での健康教育を主にした活動に加えて、循環器検診と同時に歯科衛生士による歯の点検指導を実施し、併せてハブラシの配布等を行いました。

ハ、アンケート集計結果
歯磨きと歯の本数に限ったアンケートでしたが、その結果からは、歯科保健の問題点が幾つか握れた気がします。○食後の歯磨きが習慣化されていないのではないかと？○五十代を境にして、歯の本数が急激に減る傾向があるのではないかと？

三、まとめ

以上のような取り組みを実施し、歯科保健の普及に努めたわけですが、従来関心の低い歯の健康づくりと言うことで地域にこの活動が充実浸透しにくい面があったと思えますが、東豊永・西峰地区で実施し学んだことをステップに、更に次のモデル地区へと結び益々歯の健康づくりを進めたいと思います。

アンケート集計表

年 齢		20～		30～		40～		50～		60～		70～		80以上	
性 別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
問1	毎 日		3	1	4		2	4	1	3	6	2	14	2	8
	と き ど き								1	2			3		1
	み が が ない											/			
問2	朝起きたとき		1		3			1	1	3	3	2	11	2	7
	食 後		2	1	1		2	3	1	2	2	1	5		2
	寝 る 前		3	1	2		2			2	2	1	9		4
	そ の 他									1			1		
問3	0～5本							1		1	4	1	16	2	7
	6～10本							2		2	2	1			
	11～15本						1						1		2
	16～20本		1						1			1			
	21～25本		1		2			1		1			1		
	26～30本		1		2		1		1	1					
	30本 以上			1											

—アンケート回答 58名—

気をつけて 甘い誘惑 もつけ話

四月からフレッシュマンとして第一歩を踏み出す皆さん、おめでとございます。これから、アルバイトとは違い、正社員として収入を得て生活することになります。それをどう使うのかはあなたの自由ですが、各種の消費者トラブルに巻き込まれないようにすることも、社会人として不可欠な要素です。

★「悪質商法」の実例

うまい話にはのらない

巧みな口で誘いをかけ、大切なお金をだましとるのが「悪質商法」です。ここでは、最近ビジネスマンなどが被害に巻き込まれた例を紹介します。

●マルチ商法

「新しい会員を誘えば、高額収入が得られる」といって高い商品を購入させたり、入会金などを支払わせたりする商法。こうして組織に加入させ、自分より後に入ってきた会員から利益

★クレジット・カードの落とし穴

収入を考えた使い方を
クレジット・カードは、お金がなくても後払いてきるので便



国に認定された資格のように説明し、すぐにも国家資格になるような説明をします。しかし、国家資格はこうした講座を受講しただけで、簡単に取得できるものではありません。

●継続的サービス

を得る仕組みになっています。しかし、自分が入会したときに出したお金に見合う収入を得るのはたいへんむずかしいのです。また、友人や知人などを勧誘することが多いため、交友関係を壊すことになりかねません。うまい話には、よく注意するようにしてください。

●資格商法

「国家資格になる」「試験が免除になる」「昇進に有利」などと電話で勧誘し、講座の受講や教材購入の契約をさせる商法。民間の任意資格なのに、あたかも

利ですが、もちろん「魔法のカード」ではありません。使い方を誤ると、自分の支払い能力を超えた金額が後から請求され、なかには返済できなくなる人も



います。月々の収入を考えて、利用することが大切です。

知っていますか

免許証の色分けを？

五月十日から改正される道路交通法により、優良運転者制度が設けられます。

優良運転者はゴールド、新しい免許はグリーン、その他はブルーの免許証が交付されます。

○優良運転者とは、続けて免許を受けている期間が五年以上で過去五年間に無違反の人のこと。

○新しい免許の人は安全運転の励行を自覚してもらうため、初心者マークと同じグリーンとなります。

○その他のドライバーは、ブルーとなります。

○更新期限の近づいた人には、公安委員会から更新連絡書が送られます。

期限切れを防ぎ、更新手続きをスムーズに行うためにも、住所などが変わった人は速やかに記載事項の変更届けをしてください。

みんなが、ゴールド免許証となるよう交通ルールを守り、安全運転を励行しましょう。

やめよう！違法駐車

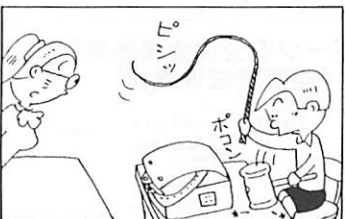
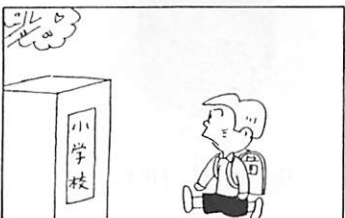
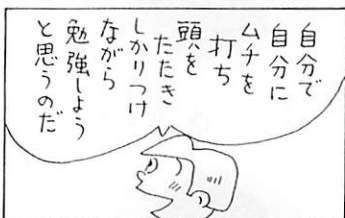
違法駐車は、公共輸送機関や車両の正しい交通の流れを阻害します。

又、事故を招き緊急車両の運行の妨害となります。

◎警察では、毎月二十五日を『クリーンロードデー』

と指定して、違法駐車を無くすよう努めています。道路を利用する一人ひとりが違法駐車迷惑を考えグリーンで安全な道路となるよう協力をお願いします。

山田警察署・本山警察署



献血シンボルマーク募集

高知県では、県民の皆さんの献血に対する意識を高めるため、シンボルマークを募集します。

☆応募方法

彩色は自由です。ケント紙又は画用紙の表面に図案
(作品サイズ：100mm×100mm程度)裏面に趣旨を明記して下さい。

☆応募資格 高知県に住んでいる方

☆しめきり 平成6年5月31日(当日消印有効)

☆入選作品 平成6年7月上旬に発表予定

☆表彰 入選者に賞状と記念品を贈り表彰します。

☆応募先 高知市丸ノ内2丁目4-1

高知県環境部薬務課 ☎0888-23-9681

女性教室を はじめてみませんか

平成6年度女性教室の生徒を募集します。

この事業は、生涯学習の一環として地域の女性の学習活動を奨励し女性の地位向上を目的としています。

女性としての教養と視野を広める学習を中心にスポーツ、趣味等の学習も行いたいと思います。

個人でもグループでもかまいません。ご希望の方は、中央公民館まで申し込んでください。

しめ切りは 4月28日



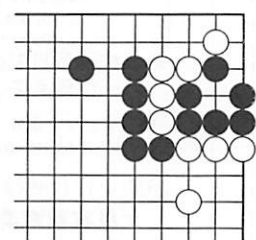
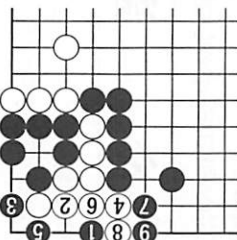
春の全国交通安全運動



発明の日(4月18日)

詰みません。
飛成は同玉、1三番、1二桂の合駒で
深い好手です。この手の代わりに1一
ときに4三の金を3二に動くの味の
ちます。5手目3一馬として、同銀の
《解説》邪魔な桂を捨て、4三金と打
同銀、2二金まで9手詰め。
金、2一玉、3一馬、同銀、3二金、

《詰将棋正解》黒1のオキが起手、3の
あと黒5が重要な手順で、黒9で白は
ダメゾウリで抵抗できません。



1	2	3	4	5	6	7	8	9
金	飛	王	桂	馬				
金								

詰 碁

出題 十段 武宮正樹
黒先勝・9手まで
●ヒント：ダメゾウマリ。
5分で初段、3分以内で3段
以上。難問。

詰将棋

出題 八段 北村昌男
●ヒント：馬のさばきを考えよう。
10分で2級、6分で初段。
持駒 金

有段を目指して

はじめまして 大豊の住民になりました

● 今後とも可愛がって下さいね ●



杉本 良太くん



前島 朋弥くん



谷 香凛ちゃん



上村 彩ちゃん



西村 郁香ちゃん



間嶋 佑伊ちゃん

スポーツ安全保険 スポーツ安全協会傷害保険 (賠償責任保険付)

5人以上のグループでご加入下さい。	掛金 (1人年額)	傷害保険 (保険金額)			賠償責任保険 (支払限度額)	共済見舞金
		死亡・後遺障害	入院	通院		
●スポーツ少年団・子ども会など中学生以下のグループ ●成人の文化活動、奉仕活動のグループ	400円	最高 2,000万円	1日につき 4,000円	1日につき 1,500円	対人賠償 1人 1億円 1事故 5億円	突然死および日射病、熱射病による死亡 120万円
●ママさんバレーなどの地域スポーツのグループ ●高校の運動部及び大学・社会などのスポーツ同好会 ●一定の資格のある指導者のグループ	1,300円					
●老人クラブ団体 団員がおおむね60歳以上の 人により構成された団体	600円	500万円	1,800円	1,000円	対物賠償 500万円	

※学校週5日制の実施に伴い、その休日に様々な生涯学習活動が行われています。万一来場して、ぜひご加入をおすすめいたします。

■対象となる事故

●グループ活動中の事故 ●往復途上の事故

■保険期間

平成6年4月1日より翌年3月31日まで (申込受付は3月より)

お問い合わせは

大豊町教育委員会生涯学習課 TEL 72-0450

やまぐち

句会
作品抄

握手にも言葉がこもる盆梅咲く
子守唄聞こえてきそう冬花菜

三谷 幸正

杉本 賀美



桐落葉言葉の裏が見えている
目覚めての枕の窪み白障子 猪野 義晴
言いたい事言えない辛さ寒椿 秋山 良恵
松活けて立つ百年の深庇 松浦 美恵
春立つ日金太郎鮎にまあるい 徳弘 妙子
顔 吉川 邦子
夢二の絵からぬけて来た女春 鎌倉きみえ
の雪

つちふるや暗きに座る味噌の 小笠原喜水
桶 連山の木霊鎮めり雪女郎 小川 みや
近づきて息ひとつ吸ふ水仙花 小笠原恒子
温室ハープ雪を遠嶺に育ちけ 久保 政子
有機肥料撒き深ふかと春耕す 渡辺 茂子
構造改善臺の恋田の無うなり 石原 のぶ

蛸

句会

作品抄